

第11回

日本在宅看護学会学術集会

危機の時代における

在宅看護の覚悟と挑戦

大会長 結城 美智子 北海道大学大学院
保健科学研究院

会期

2021年 11/ 13_土・14_日

会場

Web開催

- 演題募集期間 2021年5月1日～5月31日
- 大会参加費
〈前期登録〉 9月20日まで
会員 8,000円 非会員 10,000円
〈後期登録〉 11月4日まで
会員 10,000円 非会員 12,000円

※詳細は、第11回(2021年度) 日本在宅看護学会学術集会特設サイトにて追ってお知らせします。

お問い合わせ先

学術集会事務局 北海道大学大学院保健科学研究院 結城研究室

✉ e-mail zaitaku11@elms.hokudai.ac.jp



運営事務局 株式会社イー・シー・プロ

●住所 〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目8-3 北口ヨシヤビル5F

●Tel 011-299-5910 ●FAX 011-299-5911

✉ e-mail 11-zaitakukango@ec-pro.co.jp

日本在宅看護学会 第11回学術集会 プログラム

・学術集会長講演

「危機の時代における持続可能な在宅看護の提供」
結城美智子(北海道大学大学院保健科学研究院 教授)

・特別講演

I.「ふだんの暮らし」に深く浸透する在宅看護の視点
河原加代子(東京都立大学健康福祉学部 教授)

II.公衆衛生の緊急事態に在宅看護職が知っておきたい
リスクコミュニケーション
蝦名玲子(グローバルヘルスコミュニケーションズ)

III.医療資源の少ない地域での遠隔医療の方策
大津崇輔(経済産業省)

・教育講演

I.訪問看護師のフィジカルアセスメントと看護ケア
～人の進化から学ぶ看護～
平原優美(あすか山訪問看護ステーション統括所長)

II.東日本大震災・福島原子力発電所事故後のこれまで、
そしてこれから～被災地で求められる支援～
大川貴子(福島県立医科大学看護学部 准教授)

III.在宅ケアを受ける患者・家族からの暴力・ハラスメント防止方策
～訪問看護利用者へのケアの質の維持、スタッフの安全確保～
三木明子(関西医科大学看護学部 教授)

・パネルディスカッション(ライブ配信)

I.在宅看護の予防的活動による基盤強化
前田直宏(帝京大学医療技術学部 助教)
高橋洋子(おもて参道訪問看護ステーション 所長)
黒沢泰子(黒沢クリニック 看護師)

II.危機/災害を経験して、次の危機/災害に備える
木村浩美(訪問看護ステーション清雅苑 管理者)
廣井三紀(細木病院 在宅部長)
岩木大希(WyL株式会社 代表取締役)

・シンポジウム(ライブ配信)

I.新卒訪問看護師がイキイキ育つプログラムと環境づくり
今野好江(北海道訪問看護ステーション連絡協議会 代表)
川添高志(ケアプロ株式会社 代表取締役)
森下幸子(高知県立大学 教授)

II.地域特性と在宅看護

柏木久美子(福島県立医科大学 会津医療センター 奥会津在宅医療センター 看護師)
富山鈴華(沖縄県立南部医療センター-こども医療センター-副看護部長)
中村裕美子(大阪府立大学 名誉教授・客員教授)

III.医療的ケアを必要とする子どもの健やかな成長への支援
山本詩子(母子訪問看護ステーション山本 管理者)
市原美恵、堤育子(認定特定非営利活動法人 ホームホスピス宮崎)
黒木健太(認定NPO法人フローレンス 障害児がぞく伴奏局 マネージャー)

・理事会業務委員会企画 指定交流集会(ライブ配信)
「With コロナ時代の在宅看護経験を語り合い明日につなげよう」

・学術集会企画委員会企画 指定交流集会(ライブ配信)

I.思いをかなえる看護の仲間 看護カフェ「参看日」

II.療養者と市民の支え合う力を信じて
～在宅ホスピスボランティア活動の育成～

・市民公開講座

I.住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らす
青柳道子(北海道大学大学院保健科学研究院 講師)

II.医療的ケアが必要でも安心して暮らせる社会を
内多勝康(国立成育医療研究センターもみの家 ハウスマネージャー、元NHK7ナウンサー)

・教育セミナー

I.今回の保健師助産師看護師学校養成所指定規則改正で
どのような学生が育成されるのか
清水準一(東京医療保健大学千葉看護学部 教授)

II.被災者支援のための支援
早野貴美子(防衛医科大学校看護学科 教授)

III.コロナ禍だからこそ見えてきた看護の底力:退院支援、意思
決定支援
宇都宮宏子(在宅ケア移行支援研究所)

IV.口腔内のアセスメントとケア
村松真澄(札幌市立大学看護学部 准教授)

V.「聞き書き」の教育への応用
照井レナ(小樽商科大学)

VI.薬剤師による在宅療養支援のポイント
白石丈也(けや木薬局 管理者)

・共催セミナー(ライブ配信)

(共催社)グラクソスミスクライン株式会社
「80歳までに3人に1人が発症の可能性がある帯状疱疹、
看護師によるコミュニケーション戦略」
操 華子(静岡県立大学大学院看護学研究科)

・一般演題

*上記は8月上旬時点での予定であり、プログラム内容、配信方
法等について今後変更する場合があります。